

アフリカレポート

総目次 (No.21~No.30)

	(筆者)	(ページ)		(筆者)	(ページ)
No. 21 (1995年9月)					
新生南アフリカとアフリカ非核化条約 (巻頭言)	中村弘光	1	草の根技術協力とナイジェリア住民の自助努力	高木桂一	25~28
小特集：揺れる有権者像			多民族国家エチオピア：変わりゆく民族問題	児玉由佳	29~31
ジンバブウェ95年総選挙：繰り返された与党対政治離れ層の構図	吉國恒雄	2~8	「アフリカの平和と開発：紛争問題に関するハイレベル・シンポジウム」に出席して	大平和之	32~35
ケニア身分証明制度の現在：偽造「キパンデ」時代の到来	津田みわ	9~13	ブルキナファソ：構造調整とCFAフラン切り下げのインパクト	千代浦昌道	36~40
「基層イヴォワリアン」をめぐって：コートディヴォワール新選挙法の提起するもの	佐藤章	14~17	サブサハラ・アフリカの開発マネージメント問題：今後の開発支援プログラムに向けて	内田康雄	41~44
ザンビア：民主化、構造調整、腐敗の政治経済学	高橋基樹	18~21	ガーナ農村調査行2 (調査員レポート)	高根務	45~48
南アフリカ衣料産業のリストラ計画	西浦昭雄	22~25	資料紹介		49~52
ナイジェリア：沈滞ムードの中で浮上する旧来の政治構図	望月克哉	26~29	No. 23 (1996年9月)		
コートディヴォワール最高裁長官クイ・ママドゥ氏の家系	真島一郎	30~36	アフリカ憲法の研究を志したい人へ (巻頭言)	中原精一	1
ナイジェリアにおける「農業開発プロジェクト」の現状と課題	稲泉博己	37~40	南アフリカにおける新憲法の採択と政治的影響	内藤康司	2~5
経済危機下のアフリカ都市：カメルーン・ヤウンデの場合	野元美佐	41~44	アフリカ文学と新たなパンアフリカニズム：ALA第22回年次大会からの報告	元木淳子	6~9
ガーナ農村調査行1 (調査員レポート)	高根務	45~48	エリトリアの国家環境管理計画：策定プロセスと今後の課題	松見靖子	10~13
アフリカ統計資料の収集状況資料紹介	石崎えり子	49~52 53~56	キルワ発言：つくられた部族「カレンジン」に巣くう内紛	津田みわ	14~17
No. 22 (1996年3月)			中央アフリカの5月事件：民主化後アフリカ諸国とフランス	佐藤章	18~21
世界のアフリカへの関心 (巻頭言)	瀬崎克己	1	民族語文学と出版事情：ケニア、タンザニアの現状を考察する	竹村景子	22~25
小特集1：女性問題			宣教教会と民族意識の形成：タンザニアのマケテ県ルーテル教徒の動向	小泉真理	26~29
アフリカの一夫多妻婚	早瀬保子	2~7	サブサハラアフリカの保健医療	重光哲明	30~33
南アフリカフェミニズムの行方：新生南アにおける黒人フェミニストの挑戦	黒枝一代	8~11	マラウイにおける農村金融の比較考察：SACAとMMFの事例	星野明彦	34~37
小特集2：選挙現地報告			集約的農業と農民の「移動性」	加藤正彦	38~41
民衆の選択：1995年タンザニアの総選挙から	根本利通	12~15			
95年象牙海岸総選挙と民主化	大橋浩人	16~19			
ナイジェリアの新宗教：十字架と星の同胞団	落合雄彦	20~24			

：タンザニア南西部マテン
ゴ族の事例から
ガーナ農村調査行3 (調査員
レポート)
資料紹介

高根 務	42~45
	46~48

No. 24 (1997年3月)

自らの常識に対する疑問：異
文化を学ぶ契機 (巻頭言)
特集：紛争問題
「部族対立」がはじまるとき
：ルワンダ、ザイルの紛
争をめぐって
ザイルの東部紛争に対する
国際社会の対応：「非介入」
の背景
「アフリカにおける紛争に関
するハイレベル・シンポジ
ウム：紛争後の国家建設の
道」報告
評判の悪い首長：ベザビ・ブ
ラ殺害をめぐるさまざまな
語り
転機に立つモーリシャス経済
ツラメラ遺跡と「古代」リン
ボボ川中流域世界
ガーナ：1996年第四共和制第
二回総選挙
ナイロビ：水をめぐる清潔観
民主化における自由主義原理
：南アフリカの新体制につ
いて
ガーナ農村調査行4 (調査員
レポート)
資料紹介

細見真也	1
武内進一	2~7
佐藤 章	8~11
青木一能	12~15
増田 研	16~19
望月克哉	20~24
吉國恒雄	25~28
本田俊一郎	29~32
津田みわ	33~36
平野克己	37~40
高根 務	41~44
	45~48

No. 25 (1997年9月)

もう一つのアフリカ (巻頭言)
コンゴ (ザイル) 新政権の
展望：権力構造と国際関係
ザイルの崩壊と東部諸州
日本のメディアが伝えたルワ
ンダ
南アフリカの「カラード社会」
に生きたベッシー・ヘッド
南アフリカ共和国の土地改革
政策と農村開発
ナミビアのドイツ系白人と
「国民意識」：ドイツ人学
校を訪ねて
モザンビーク紛争の構図：地
方自治をめぐる問題から
ブラジルからアフリカへ：デ
ィアスポラのもうひとつの

田中二郎	1
武内進一	2~7
澤田昌人	8~13
依田 一	14~17
楠瀬佳子	18~21
佐藤千鶴子	22~25
柴田暖子	26~29
阿部晶子	30~33
矢澤達宏	34~37

「帰還」

農村領域における樹木をめぐ
る問題：ナイジェリアの事
例
漁村の食事と農村の食事：マ
ダガスカル南西部乾燥地帯
の食生活
エチオピアから レザー・ロ
ードの旅/ヒツジ篇：皮流
通の担い手を訪ねて (調査
員レポート)
資料紹介

増田美砂	38~41
飯田 卓	42~45
児玉由佳	46~49
	50~52

No. 26 (1998年3月)

アフリカと私 (巻頭言)
幻想の終焉：コモロにおける
分離独立運動
アフリカにおける仏・米関係
：ボルドーでの国際シンポ
ジウムに参加して
ナイジェリアにおけるガス産
業の現状と課題
チャールズ・テイラーとリベ
リア国民愛国戦線の内実
(訳・解説 真島一郎)
ブルキナファソ国民議会議員
選挙の分析から見るコンパ
オレ政権の展望
後継問題に揺れるケニア
ポスト・マンデラ政権への布
石：1997年12月ANC第50
回党大会をめぐって
クリスチャンからコミュニ
ティへ：南アフリカにおけ
るNGO/CBOの変容
ローンはどこへ消えていく：
ザンビア北部のトウモロコ
シ栽培
エチオピアから レザー・ロ
ードの旅/ウシ篇：皮流通
の担い手を訪ねて (調査員
レポート)
資料紹介

杉山隆彦	1
花渕馨也	2~7
増島 建	8~11
林 正樹	12~15
トム・ ウォエウィユ	16~21
大橋浩人	22~25
津田みわ	26~29
吉田栄一	30~33
牧野久美子	34~37
大山修一	38~41
児玉由佳	42~45
	46~48

No. 27 (1998年9月)
海外共同研究 (巻頭言)
ナイジェリアにおけるペンテ
コステ=カリスマ運動の展
開
越境するラストファーライ：
タンザニア都市における社
会宗教運動の展開
周辺化されるブルンジの反政
府勢力

林 晃史	1
落合雄彦	2~5
石井美保	6~9
佐藤 章	10~15

総目次 (No.21~No.30)

モザンビーク紛争研究の問題 と課題：ニアサ州マウア郡 における調査に基づく一考 察	船田さやか	16~19	の担い手を訪ねて (調査員 レポート) 資料紹介	47~48
ガーナにおける独立FM局の 将来：ラジオ・アイ放送禁 止処分の行方	飯島道郎	20~23	No. 29 (1999年9月) 「アフリカ研究」所感 (巻頭言) 特集1：ケニア・タンザニ アの今	宮本正興 1
民族内対立の現出：ケニア共 和国第8回総選挙における ベレ人の投票行動	片上英俊	24~27	新たな民族「アルガナ」の創 造：1997年ケニア国会選挙 と牧畜民ガブラ	曾我 亨 2~6
迷走する農地改革：ジンバブ ウェ農業の危機	平野克己	28~32	モンバサのムスリム女性組織 ：その歴史と現状	宇佐美久美子 7~11
ナイジェリアにおける小規模 金融	望月克哉	33~36	市場経済と共生するケニア牧 畜民	湖中真哉 12~15
アフリカにおけるHIV/AIDS の現状	西村由実子	37~40	組織化・制度化する「イン フォーマルセクター」：タ ンザニア・ダルエスサラ ムの場合	小林直明 16~19
瘢痕文身から化粧へ：ブルキ ナファソ西部の身体装飾に 見るアイデンティティの受 容と操作	板坂真季	41~44	タンザニアの商業的バンド活 動：激変する政治経済状況 の中での史的展開	鶴田 格 20~23
エチオピアから レザー・ロ ードの旅／村篇：皮流通の 担い手を訪ねて (調査員レ ポート)	児玉由佳	45~49	特集2：南アフリカ総選挙 南アフリカ共和国の第2回全 人種参加総選挙：焦点と結 果	牧野久美子 24~29
資料紹介		50~52	ムベキ新政権：陣容と課題 グラゲ商人の生成と解体： 「民族分権国家」エチオピ アで	平野克己 30~32 西 真如 33~36
No. 28 (1999年3月) アウエ村のこと (巻頭言) 小特集：TICAD II	原口武彦	1	新国家エリトリアの形成と現 状 (調査員レポート)	児玉由佳 37~42
第2回アフリカ開発会議を振 り返って	国分圭子	2~5	資料紹介	43~46
TICAD IIに期待されたもの コンゴ危機、何が争われてい るのか：ジンバブウェ軍事 介入とSADC外交の分裂	尾関葉子	6~9	アジア経済研究所 新刊紹介	47~48
新生ナイジェリアへ苦難の歩 み	吉國恒雄	10~13	No. 30 (2000年3月) アフリカの声 (巻頭言)	丹埜靖子 1
アフリカの選挙再考：ガボン の大統領選挙をめぐる	林 正樹	14~17	先生の愛称を持つ元大統領ニ エレレの死を悼む	吉田昌夫 2~5
アフリカ女性の婚姻をめぐる 統計的諸問題	武内進一	18~21	開発介入と住民のインセン ティブ構造：中部ガーナの 在来土地制度と小規模水田 開発の事例から	高根 務 6~11
ココアの次はパイナップル？ ：ガーナにおける小農輸出 作物生産の新動向	早瀬保子	22~25	地方分権体制のエチオピアと 辺境の民族：州境をめぐる 紛争とある開発プロジェク トの崩壊	佐藤廉也 12~15
ウガンダ経済の復興と東アフ リカ地域経済	高根 務	26~29	住民活動の発展が教えるもの ：セネガルでのエンゲ諸チ ームの支援事例から	楠田一千代 16~19
南アフリカの真実和解委員会 IDE国際ワークショップ報告 「新たな国際関係のパラダ イムを求めてーグローバル 化時代の中東・アフリカ・ ラテンアメリカ」	吉田栄一	30~33	スバ語調査報告：ビクトリア 湖東部の失われつつあるバ ントゥ語の一例	宮本律子 20~23
エチオピアから レザー・ロ ードの旅／政策篇：皮流通	永原陽子	34~38	ウガンダにおける地方分権化	斎藤文彦 24~28
	牧野久美子	39~41		
	児玉由佳	42~46		

政策の現状と展望		農村開発再考」報告	
コートディヴォワールのク	佐藤 章 29~34	資料紹介	41~42
データ		アジア経済研究所 新刊紹介	43
アジア経済研究所主催国際ワ	武内進一 35~40	アフリカレポート 総目次	44~48
ークショップ「アフリカの		(No.21~No.30)	

紹介資料一覧

(編著者)	(書名)	(紹介者)
No. 21 (1995年9月)		
口述：アマン／構成：V. L. バ ーンズ&J. ボディ	裸のアマン——ソマリ人少女の物語	児玉由佳
川端正久編	アフリカと日本 (龍谷大学社会科学研究叢書XXV)	池野 旬
中原精一	南アフリカ憲法略史——アパルトヘイトから人種協調の歴 史へ	林 晃史
川田順造	アフリカの心とかたち	武内進一
堀江浩一郎	南アフリカ——現代政治史の鳥瞰図	平野克己
ルーズ・ジレック・アール (野田文隆訳)	往診はサファリの風に乗って——若い女医の診たアフリカ	鈴木陽子
ペペテラ(市ノ瀬敦訳)	マヨンベ	望月克哉
木村映子	おしゃべりなタンザニア	丹埜靖子
No. 22 (1996年3月)		
田中真知	アフリカ旅物語 北東部編(新装版)	児玉由佳
ミシェル・レリス(岡谷公二他訳)	幻のアフリカ	武内進一
林 光一	イギリス帝国主義とアフリカーナー・ナショナリズム1867~1948	平野克己
ピエール・プラデルバン(犬飼一 郎訳)	アフリカに聞き入る——草の根からのアフリカ開発	望月克哉
嶋田義仁	牧畜イスラーム国家の人類学——サヴァンナの富と権力と救済	望月克哉
レナード・トンブソン(宮本正 興・吉國恒雄・峯 陽一訳)	南アフリカの歴史	林 晃史
小倉充夫	労働移動と社会変動——ザンビアの人々の営みから	丹埜靖子
ベッシー・ヘッド(楠瀬佳子訳)	マル——愛と友情の物語	鈴木陽子
No. 23 (1996年9月)		
加納弘勝	第三世界の比較社会論	武内進一
松田素二	都市を飼い慣らす：アフリカの都市人類学	池野 旬
栗本英世	民族紛争を生きる人びと：現代アフリカの国家とマイノリティ	佐藤 章
中原精一	アフリカ憲法の研究	児玉由佳
松本仁一	アフリカを食べる	鈴木陽子
川端正久・佐藤誠編	南アフリカと民主化——マンデラ政権とアフリカ新時代	林 晃史
No. 24 (1997年3月)		
岡倉登志編	アフリカ史を学ぶ人のために	鈴木陽子
福井 聡	アフリカの底流を読む	児玉由佳
田中二郎・掛谷 誠・市川光雄・ 太田 至編	続 自然社会の人類学：変貌するアフリカ	池野 旬
和田正平編著	アフリカ女性の民族史——伝統と近代のはざままで	丹埜靖子
峯 陽一	南アフリカ：「虹の国」への歩み	林 晃史
ネルソン・マンデラ(東江一紀訳)	ネルソン・マンデラ自伝：自由への長い道 上・下巻	平野克己
矢内原勝編	発展途上国問題を考える	平野克己
小田英郎ほか	アフリカ	牧野久美子

No. 25 (1997年9月)

吉田昌夫
Jun Morikawa
北川勝彦
森山 工

ケン・サロ=ウィワ (福島富士男訳)

エマニュエル・ドンガラ (高野秀行訳)

東アフリカ社会経済論——タンザニアを中心として
Japan and Africa : Big Business and Diplomacy
日本-南アフリカ通商関係史研究
墓を生きる人々——マダガスカル, シハナカにおける社会的実践
ナイジェリアの獄中から——「処刑」されたオゴニ人作家, 最後の手記
世界が生まれた朝に

高根 務
林 晃史
望月克哉
佐藤 章
牧野久美子
丹埜靖子

No. 26 (1998年3月)

諏訪兼位
末原達郎編
宮本正興・松田素二編
廣瀬昌平・若月利之編著
M・クワメナ・ポー, J・トッシュ,
R・ワーラー, M・ティディ (保
科秀明監訳)
島 泰三

裂ける大地——アフリカ大地溝帯の謎
アフリカ経済
新書アフリカ史
西アフリカ・サバンナの生態環境の修復と農村の再生
ダイナミック・アフリカ——地図に見るアフリカの歴史

武内進一
平野克己
佐藤 章
望月克哉
牧野久美子

どくとるアイアイと謎の島マダガスカル (上) (下)

丹埜靖子

No. 27 (1998年9月)

高村泰雄・重田眞義編著
小川 了
吉本隆明
山田一廣
佐藤 誠編

池野 旬・武内進一編

アフリカ農業の諸問題
可能性としての国家誌——現代アフリカ国家の人と宗教
アフリカの段階について
マスカルの花嫁——幻のエチオピア王子妃
南アフリカの政治経済学——ポスト・マンデラとグロー
バライゼーション
アフリカのインフォーマル・セクター再考

高根 務
佐藤 章
武内進一
津田みわ
平野克己
吉田栄一

No. 28 (1999年3月)

盛 弘仁・盛 恵子
朝倉書店刊
川端清隆・持田 繁
嶋田義仁

バオバブと砂漠：西アフリカ三国旅行記
世界地理大百科事典2：アフリカ
PKO新時代：国連安保理からの証言
優雅なアフリカ：一夫多妻と超多部族のイスラーム王国を生きる

丹埜靖子
鈴木陽子
武内進一
津田みわ

No. 29 (1999年9月)

川田順造編
福井勝義・赤坂 賢・大塚和夫
コーラ・アン・プレスリー (富永智
津子訳)
マイケル・B・ブラウン (塩出美和
子・佐倉 洋共訳)
辻村英之

小倉寛太郎 (文・写真)
マビヌオリ・カヨデ・イドウ (鈴木
ひろゆき訳)
船尾 修

アフリカ入門
アフリカの民族と社会 [世界の歴史24]
アフリカの女性史：ケニア独立闘争とキクユ社会
アフリカの選択
南部アフリカの農村協同組合：構造調整政策下における役割と育成
東アフリカの鳥
フェラ・クティ：戦うアフロ・ビートの伝説
アフリカ：豊穡と混沌の大陸 (赤道編) (南部編)

吉田栄一
望月克哉
津田みわ
平野克己
高根 務
佐藤 章
望月克哉
牧野久美子

No. 30 (2000年3月)

吉國恒雄
パコ・イグナシオ・タイボII他 (神
崎・太田訳)
岡安直比
栗本英世・井野瀬久美恵編

グレートジンバブウェ——東南アフリカの歴史世界
ゲバラ コンゴ戦記 1965
子育てはゴリラの森で
植民地経験——人類学と歴史学からのアプローチ

平野克己
武内進一
津田みわ
牧野久美子